



今原 ゆかり 議員

マイナンバーカードについて

問 令和2年度の市民部長の実行宣言では、「マイナンバーカードの普及・利用促進に努めます。」と宣言されている。人口に対する交付率は、令和3年2月1日現在で、全国での普及率が25.2%、愛知県では24.0%と発表されているが、本市の普及状況と取組みは。

答 1万868枚で、普及率は22.1%になる。昨年の3月から、マイナンバーカードの専用機「マイナアシスト」を導入した。受付から顔写真の撮影、申請書の送信までの時間を短縮し、5分程度で手続きを終えることができる。来年度はもう1台追加し、窓口対応のほか出張サービスでも使用していきたい。

問 コンビニにおける証明書の発行が増えてきているが、セキュリティの問題は。

答 コンビニ交付を利用するには、暗証番号が必要。マルチコピー機に入力したデータはすぐ

に消去され、個人情報が残らない仕組みとなっている。

外国人にやさしい行政サービスについて

問 本市は県内でも、外国人住民が占めている割合が1番高いと言われているが。

答 2月1日現在における外国人住民は、3,861人で、総人口に占める外国人の割合は7.9%。

問 令和2年6月補正予算にて「地域日本語教育推進業務委託料」が計上され、初期日本語教室や多文化子育てサロンを実施していると思うが、現状は。

答 多文化共生の推進に関する連携協定を締結している公益社団法人 트레이ディングケアさんに委託し、実施をしている。

問 行政サービスについて、今後の取組みは。

答 外国人の方々が働いている企業やサークルなどと連携を進めていきたい。また、気軽に相談できるような場所を整備していけたらと考えている。



岡田 公作 議員

防犯行政について

問 令和2年の本市における『刑法犯』の発生件数と前年との比較は。

答 284件で前年比6件の減少。

問 令和2年の『侵入盗』の発生件数と前年との比較は。

答 37件で前年比12件の

増加。

問 『侵入盗』の主な手口と件数は。

答 無施錠による侵入が18件、ガラス破りによる侵入が15件で、全体の約9割。

問 『侵入盗』の小学校区別発生件数と前年との比較は。

答 高浜学区6件（前年比±0）、吉浜学区22件（前年比+14件）、高取学区1件（前年比-2件）、港学区4件（前年比+1件）、翼学区4件（前年比-1件）。

問 吉浜小学校区での『侵入盗』対策は。

答 まちづくり協議会が中心となり、地域・警察・行政で協力しながら、啓発活動に加え、個

別訪問による防犯診断を実施。

問 令和2年の『特殊詐欺』の発生件数と前年との比較は。

答 9件で前年比5件の増加。

問 『特殊詐欺』の被害総額は。

答 590万円。

問 『特殊詐欺』の主な手口と件数は。

答 高齢者宅に直接訪問し、通帳や印鑑をだまし取る「預貯金詐欺」が6件、キャッシュカードをだまし取る「キャッシュカード詐欺」が2件で、全体の約9割。

問 特殊詐欺対策として、特殊詐欺対策電話機や、簡易型自動録音機の普及を図る考えは。

答 詐欺グループは自分の声が録音されることを嫌うので、効果が高いと認識している。

警察と連携を図りながら、引き続き啓発活動や広報などを通じて周知に努める。

問 碧南警察と吉浜まちづくり協議会が連携し実施した、防犯グッズ展示会の横展開は。

答 今後、高浜市防犯ネットワーク会議や、まちづくり協議会のグループ会議の場を活用しながら、地域と調整を進める。